

nabi
金山

名古屋ビジネスインキュベータ 入居企業案内

落水紙と呼ばれる、薄くて水滴模様のついた和紙を生地に用いた洋風雨傘の企画・販売を行っています。和紙の魅力を伝えたり、和紙産地に興味を持ってもらえるよう、自社商品を通して貢献していきたいと考えています。※落水紙(らくすいし)：漉いたばかりの和紙にシャワーなどで水滴模様をつけた和紙



優雨 yasasame

代表 名倉 奈央子

〒454-0012 名古屋市中川区尾頭橋四丁目13番7号
名古屋ビジネスインキュベータ505E

MAIL : yasasame.umbrella@gmail.com

Instagram : yasasame_umbrella

企業紹介

弊社は、和紙を通した時の優しく柔らかな光を雨の日に届けたいという想いから立ち上げた、和紙雨傘の企画・販売会社です。

商品化するにあたり、まずは起業塾「Dream nabi★」24期生として学び、その後クラウドファンディングサイトCAMPFIREにて販売し、目標金額を達成しました。

現在は、名古屋市によるクリエイター創業支援スペースとして設立された「クリエイターズショップ・ループ」での店頭販売に向け事業を進めています。

※2024年6月7日～7月17日まで期間出店

事業紹介

現代の暮らしに和紙を採り入れてもらうために、伝統的で高価な和傘ではなく、和紙を使いながらも今の暮らしに合う洋傘を開発しています。

また、商品を通して和紙という素材の持つ魅力を伝えたり、和紙に関心を持ってもらうことで産地に足を運んでいただけるよう取り組んでいます。



また、傘生地作りに関しては、和紙メーカーを始め日本のものづくりメーカーの技術が重要なため、今後の商品開発に向けより一層協力しながら技術の向上に繋げていきたいです。

最後に

弊社は2023年6月に創業したばかりの会社です。今は商品や会社名を知っていただくことを第一に事業を進めていますが、今後は各地域の和紙を使った雨傘を企画したり、産地での販売を行いたいと考えています。

まちづくりや和紙についての情報がありましたらご連絡いただけますと幸いです。今後も日本のものづくりを盛り上げるために努めていきたいと思っております。

今後の展望

全国にはたくさんの和紙産地があります。落水紙に限らず、そういった各地域にある和紙を使った商品開発に取り組みたいです。その土地ならではの和紙を使用し、その地で販売することで、和紙産地そのものを盛り上げるひとつになりたいと考えています。

